

i-coreFUCHU（いこーれふちゅう）ロゴマークに関する総評

令和3年6月2日
府中市経済観光部 i-coreFUCHU 推進課

■はじめに

このロゴマークは、令和3年7月に府中天満屋2階にオープンする i-coreFUCHU（いこーれふちゅう）のシンボルとして、多くの皆様に i-coreFUCHU に親しみを持っていただくため、市内外を問わず広く募集しました。多くのご応募をいただき、心より感謝申し上げます。

■審査について

令和3年3月26日～4月23日まで募集を行い、全国から55作品の応募がありました。そして、有識者による一次審査を行い、候補作品5作品を選出しました。

審査にあたっては、下表の内容を重視しました。

観 点	基 準
デザイン性	施設利用者に理解されやすく、親しみを感じられるものであるか
調和性	景観に違和感なく、なじむものであるか
趣向性	作者のこだわりや工夫、ストーリー性など趣向を凝らしてあるか

一次審査により選出された5作品について、令和3年5月17日～5月24日の期間で、府中市ホームページや、i-coreFUCHU 公式インスタグラム、市内3か所に設置した投票箱により、一般投票を実施しました。

■審査結果

審査の結果、京都府在住の^{いせきたかお}居関孝男さん（70代）の作品が最優秀作品に選出されました。



作品のコンセプトは、
『「i・c・F」の文字を用いて、「賑わいを生むための中心的施設」をイメージさせて描きました。「c」と「F」の円を目、その下を口と見立て「行ってみたい」と「楽しい」と感じる笑顔、各々で「若者」「女性」「子育て層」としてあります。文字の「C」の円で府中市の中心(=core)を表しました。』です。

審査員からは、

- ・楽しくワクワク感の伝わる印象。作者のコンセプトも府中市が望んでいる“施設”とマッチしている。
- ・インパクトがあってロゴマークとして大変完成度が高い。楽しそうなイメージも伝わってくる。

などの意見があり、一般投票では、最多の160票（投票総数536票）を獲得しました。

■活用について

このロゴマークについて、今後はポスターやチラシ、施設の看板や、スタッフ着用のユニフォームなど、i-coreFUCHUを多くの皆様に知っていただき、親しみを持っていただくため、さまざまな場面で活用してまいります。

素晴らしいご提案をいただきました応募者の皆様、
投票にご参加いただいた皆様に心より感謝申し上げます。